

市長	副市長	部長	次長	課長	主査	スタッフ	合議

## 顛末書

報告日／平成28年12月28日

記録者／障がい福祉課 主任主事 熊谷 和恵

会議名	療育手帳取得に係る確認事項 (■■■■、■■■■、■■■■)
日時	平成28年 12月 27日(火) AM10時15分～10時30分
場所	■■■■牧場
出席者	恵庭市障がい福祉課 佐藤主査 熊谷 雇用主：■■■■ 本人：■■■■、■■■■、■■■■
■■■■牧場に訪問	■■■■牧場については、牧場の経営状況悪化により住み込みで雇用していた3人の障害者について雇用の継続が難しく今後の支援が必要との相談があったことから、障害者手帳の取得を勧めてきたところである。手帳取得後のグループホーム入居等について、施設の空き状況からすぐに対応が困難であるため今後の見通しについて、雇用主の■■■■氏に確認した。 なお、3人の障害者については牛が既になくいることから作業がなく、訪問時には雪かきをしていた。
■■■■氏の話	療育手帳の判定日については了解した。何とか総合相談所まで3人を連れて行こうと思っている。 (グループホーム等の空き状況について) 今は仕事がないが、春からは畑作をやると思っている。 畑があれば3人の仕事もあるし、手放す必要はない。 施設等については当面必要がないと考えている。 (牧場を閉鎖し、仕事なくなったという相談では?) 牧場は閉鎖したが、畑がある。しばらくは3人と暮らしていくつもりである。
担当者所感	■■■■氏の話は当初の相談と変容している。詳細は不明であるが、現状から新しく畑作への転換は困難ではないかと思われるが、■■■■氏の態度は頑なであった。 3人の障害者の年金の管理についても不明な状況であり、今後の確認を要する。手帳取得時に、サービス利用について再度促すとともに成年後見センターと連携し、3人の成年後見制度利用についても検討していく。

--	--